

「ぱなし」と「ながら」

…自分を振り返ろう

本日 7 校時「総合的な学習の時間」を利用して、1 学年の 7 月模試の結果について学年集会を行います。自分の成績をもう一度振り返りながら、これからどのような取り組みが必要なのかしっかり考える機会にしてください。

模試は「受ける前」も「受けた後」も利用価値が非常に高いので、「偏差値だけ見てそれっきり」などというもったいない使い方は避けましょう。

さて、先週は前期期末考査が行われました。前期の評価に関わる大事な考査です。夏季休業明けの実力テストの結果を受けて、早めに準備した人もいれば、例によって（わかっちゃいるけど）一夜漬けという残念な人もいたことでしょう。

生徒諸君の学習時間調査を見て、ふと気になったことがあります。例えば「家庭学習 2 時間」の人が実質 2 時間勉強しているのか？ということなのです。

学校の休み時間でもあれほどスマホを手放せない人が、家で 2 時間勉強するときスマホを手にしていないのか。ちょっと信じ難いわけです。仮に、スマホを使っている時間が勉強時間外だったとしても、学習の合間に頻りにスマホを操作しているのなら（音楽を聴きながらも同様）、ほとんど集中できていないことになります。

高校生になれば、スマホの功罪も理解しているでしょうし、本当に自分がやらなければならないこともわかっているでしょう。

- ・思い切って電源を切る
- ・家族に預ける
- ・解約する

など、何か対策が必要でしょう。

（実質的な）学習時間の確保がこれからの成績に大きく影響するのは必然です。

☆ 6 時間目が終了したら、
椅子・筆記用具・模試結果・レポート用紙を準備してメインアリーナへ移動しましょう。

明日は体育祭

…トラブルなしで楽しもう

12 日（火）は、潮陵高校独特の行事「体育祭」です。単なるトラック競技だけではなく、騎馬戦や障害物競走などもあります。さらには仮装する生徒がいるのも潮陵流です。

35 年前の体育祭では、恐怖の「棒倒し」（なぜ恐怖なのかは裏面でなければ述べられません）や部活対抗リレーなどの種目があり、それはそれで思い出深いものでした。

その部活対抗リレーは、当然勝ちにいく部活動がある一方で、笑いというか部活の PR（？）に比重を置く部活動もありました。私が所属していた弓道部は（1 年生にとっては残念なこと）後者でした。

各部活動はバトン代わりに部活それぞれで個性的なアイテムを用意するわけですが、弓道部が使用するのとは弓と矢…だったら良かったのですが、なんと巻藁（まきわら）という藁を束ねた練習用の的で、重さはなんと 36.5kg（！）。これをついで一人 100 m 走るわけです。持ち上げるだけでも大変なこの巻藁。かついで走り出すと上下の振動が腰骨をへし折るほどの衝撃です（弓道部の人たちにはその辛さを理解してもらえらると思います）。しかも服装は袴ではなくジャージなので、見ている人たちには、弓道部だということすら伝わらないわけです。それはそれは弓道部 1 年生にとって悲しすぎる競技だったのです。

今後の予定

- 9/11（月）⑦ 学年集会（模試解説）
- 9/12（火）体育祭
- 9/13（水）⑦ 進路適性検査（事前シート必要）
1 学年保護者説明会
- 9/20（水）⑥ 進路適性検査
- 9/22（金）マイナビ進学 FESTA
- 9/29（金）前期終業式

1 学年保護者説明会 (9/13 実施) について
出欠の変更があれば、担任までご連絡
ください。